



小俣シャッター工業は主に厚さ1・6ミリの以上の重量シャッターを製造し、ビルや商業施設、港湾倉庫などに納入している。昨年には航空機格納庫用シャッターの輸入販売も始めた。最近注目されているのが袖扉（避難扉）連動の防火・防煙シャッター「オマオ

小俣シャッター工業



小俣 社長

ブン」。従来、防火シャッターには袖扉とシャッターを支える固定柱が必要で、階段やエスカレーターの乗降口に設置する場合、通行の妨げとなっていた。

防火製品の付加価値向上

これは袖扉を壁の戸袋に収納するため固定柱が不要となり、空間を広く使える。「確実に作動するシンプルな構造とすることで、安価かつ安全性の高い製品

品」（小俣雅宏社長）になった。

防煙垂れ壁など火災時の安全を守る製品も手がけ、「強みである技術力を前面に出し、

既存製品にも付加価値の高い機能をつけていく」（同）ことで、多くの人々の安心・安全を確保する。

.....

▽社長 小俣雅宏氏
▽所在地 東京都北区王子本町2の23の9、03・3905・6211
▽資本金 2億3000万円
▽売上高 20億円（09年3月期）
▽従業員 120人
▽設立 45年（昭20）